

高等学校 令和6年度（3学年用）

教科 国語

科目 現代文演習

教科：国語

科目：現代文演習

単位数：2 単位

対象学年組：第 3 学年 組～ 組

教科担当者：（①：島）（②：島）（③：渡邊）（④：島）

使用教科書：（ 完成現代文 尚文出版 ）

教科 国語

の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 現代文演習 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付け、特質を理解し適切に使うことができるようにする。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話・聞	書	読					
1 学 期	評論「街場の読書論」 評論「雑草はなぜそこに生えているのか」 評論「労働組合の役割」 【知識及び技能】 論の構成をつかむために、必要な語句の量を増やし、語感を磨き語彙力を身につけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 評論文の読解の仕方を学び、文章の種類を踏まえながら資料との関係を把握し、内容や構成を捉えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増やし、資料との関係を把握して内容や構成を的確に捉え、自分の考えを論述したり討論したりする力を身につけさせる。	・指導事項 1 要約のための材料を集めを行いながら、論の構成を整理させる。 2 筆者の主張を読み取らせ、まとめさせる。筆者の考えの根拠を説明させる。 3 グループで話し合いを通して意見交換を行い、設問の意図や該当箇所を見つけさせる。 ・教材 テキスト、ワークノート、単語集、便覧 ・一人1台端末の活用				【知識・技能】 論の構成をつかむために、必要な語句の量を増やし、語感を磨き語彙力を身につけているか。（ワークノート・小テスト・定期考査） 【思考・判断・表現】 評論文の読解の仕方を学び、文章の種類を踏まえながら資料との関係を把握し、内容や構成を捉えている。（ワークノート・定期考査） 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増やし、資料との関係を把握して内容や構成を的確に捉え、自分の考えを論述したり討論したりしている。（行動観察・学習活動の振り返りシート）				16
	定期考査			○	○		○	○		1
	小説「転がる小石」 小説「星祭りの町」 小説「風に桜の舞う道で」 【知識及び技能】 文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで文章の種類や特徴などについて理解を深め、語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価する事を通して解釈させる。	・指導事項 1 登場人物の人間関係を把握し、心情の変化を読み取らせる。 2 中心人物の主観的な描写に目を向け、その心情をまとめさせる。 3 グループで話し合いを通して意見交換を行い、設問の意図や該当箇所を見つけさせる。 ・教材 テキスト、ワークノート、単語集、便覧 ・一人1台端末の活用 ・教材 教科書、ワークシート、便覧 ・一人1台端末の活用				【知識・技能】 文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めさせる。（ワークシート・ノート・小テスト・定期考査） 【思考・判断・表現】 文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えさせる。（ワークシート・ノート・定期考査） 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで文章の種類や特徴などについて理解を深め、語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価する事を通して解釈させる。（行動観察・学習活動の振り返りシート）				12
	定期考査			○	○		○	○		1

2 学 期	評論「異文脈としての俳句」 評論「科学・技術の二〇〇年をたどりなおす」 実用文書「今後の科学コミュニケーションのあり方について」 実用文書「高校生の読書事情」 【知識及び技能】 文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、考える力をつけさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付け、自分の考えを述べる姿勢を身に付けさせる。	・指導事項 1 要約のための材料を集めを行いながら、論の構成を整理させる。 2 筆者の主張を読み取らせ、まとめさせる。筆者の考えの根拠を説明させる。 3 変化と推移に注意して資料を読み取らせる。 4 グループで話し合いを通して意見交換を行い、設問の意図や該当箇所を見付けさせる。 ・教材 テキスト、ワークノート、単語集、便覧 ・一人1台端末の活用			【知識・技能】 文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。（ワークシート・ノート・小テスト・定期考査） 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。（ワークシート・ノート・定期考査） 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、論理の展開や表現の仕方について多角的・多面的な視点から評価し、文章の内容をもとに自分の考えを論述したり討論したりしようとしている。（行動観察・学習活動の振り返りシート）	○	○	○	14
	評論「ディープ・コスモロジー」 評論「『ぐずぐず』の理由」 評論「音楽に込める生命」 「現代演奏論」 【知識及び技能】 文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について比喩や説明における語彙を理解させ、意味するところを把握させる。 【思考力、判断力、表現力等】 引用されている記述や書籍、文章などの情報をもとに、筆者の主張を把握させる。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、論理の展開や表現の仕方について多角的・多面的な視点から評価し、文章の内容をもとに自分の考えを論述したり討論したりしようとしている。	・指導事項 1 要約のための材料を集めを行いながら、論の構成を整理させる。 2 筆者の主張を読み取らせ、まとめさせる。筆者の考えの根拠を説明させる。 3 グループで話し合いを通して意見交換を行い、設問の意図や該当箇所を見付けさせる。 ・教材 テキスト、ワークノート、単語集、便覧 ・一人1台端末の活用			【知識・技能】 文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について比喩や説明における語彙を理解し、意味するところを把握している。（ワークシート・ノート・小テスト・定期考査） 【思考・判断・表現】 引用されている記述や書籍、文章などの情報をもとに、新しく人間に求められるあり方について筆者の主張を把握している。（ワークシート・ノート・定期考査） 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、論理の展開や表現の仕方について多角的・多面的な視点から評価し、文章の内容をもとに自分の考えを論述したり討論したりしようとしている。（行動観察・学習活動の振り返りシート）	○	○	○	16
	定期考査			○	○		○	○	
3 学 期	評論「ナマコの眼」 評論「政治的思考」 【知識及び技能】 情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 実社会や学術的な学習の基礎に関する事柄について、書き手の立場や論点などの様々な観点から情報を収集、整理させる。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解させ、情報を集め考えを論述させる。	・指導事項 1 情報を集めさせ、整理させる。 2 主題となる部分を見付け出し、まとめさせる。 3 グループで話し合いを通して意見交換を行い、設問の意図や該当箇所を見付けさせる。 ・教材 テキスト、ワークノート、単語集、便覧 ・一人1台端末の活用動物の行動について、筆者が述べていることをまとめさせる。			【知識・技能】 情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解できる。 【思考・判断・表現】 実社会や学術的な学習の基礎に関する事柄について、書き手の立場や論点などの様々な観点から情報を収集し、整理できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解させ、情報を集め考えを論述しようとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		○	○	